松尾研究室の紹介

松尾 和人

2012年6月20日

松尾研究室の特徴

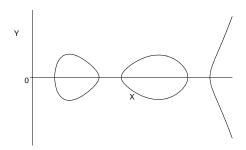
- 新規研究室
- ❷ 情報セキュリティ研究

指導教員のメインの研究内容

- 情報セキュリティ技術
- ② 暗号技術
- ◎ 公開鍵暗号
- 超楕円曲線暗号

超楕円曲線暗号

$$C: Y^2 = X^{2g+1} + f_{2g}X^{2g} + \cdots + f_1X + f_0 \in \mathbb{F}_p[X]$$



● g個以下の点の組が有限可換群を成す ⇒ 離散対数問題ベースの公開鍵暗号

松尾研究室の紹介

楕円曲線暗号 (g=1)

- RSA暗号より安全性が高い
 - 同一の安全性で、 よりコンパクト・高速な実装が可能 (本来、超楕円曲線暗号もそうであるはず。)
- 標準
 - RFC 5480, 5656, 4754, 5753
 - Advanced Access Control System (AACS)
 - Digital Transmission Content Protection (DTCP)
 - Wireless Transport Layer Security (WTLS)
 - Bluetooth
 - PKCS#13, IEEE P1363, ANSI X9.62, ...

楕円・超楕円曲線曲線暗号の研究課題

- 高速アルゴリズムとそのソフト実装
- ② 安全な曲線の構成法とそのソフト実装
- ③ 安全性評価

最近の研究: Bluethoothの安全性評価

- Bluethooth
 - 小型機器の通信方式
 - ② セキュリティに気を使っている
 - 申間者攻撃ができないとしている
- ② 研究成果
 - 中間者攻撃を提案
 - 対策も同時に提案
 - 学生論文賞受賞

研究室の研究テーマ

- 暗号アルゴリズムの高速実装
 - 楕円・超楕円暗号
 - 多機能暗号
- 暗号アルゴリズムに対する攻撃・構成手法
 - 楕円・超楕円暗号
- ◎ 情報セキュリティ技術の安全性検証
 - モダンな認証プロトコル
- その他、情報セキュリティ技術全般

こういう人に向いています

- 情報セキュリティ技術に興味が有る
- ② 高速プログラミングに興味が有る
- ◎ 数学が好きです
- 大学院に進学し研究に没頭したい

「情報科学ゼミナール」の予定

- 教科書の輪読
 - 情報セキュリティは広範に渡る分野です。
 - 3年のうちに全体を見渡しましょう。
- ② 最近の論文の調査
 - 国内のセキュリティ専門シンポジウム
 - 暗号と情報セキュリティシンポジウム
 - コンピュータセキュリティシンポジウム
 - 合わせて年間 400 以上の発表が有ります。
 - 予稿を沢山読み、興味の湧く研究テーマを選びましょう。